



特集「西図書館オープンスペースラボ」

お待たせしました！平成10年11月より、西図書館内にオープンスペースラボが開室します。これまで、昼休みに長い列が出来たり、授業の時に受講者以外の人に退室をお願いしたりするたびに、センター一同心を痛めていました。しかし、やっと自習専用のスペースができました。また、マルチメディア教材の開発や、プレゼンテーションの練習などに利用していただくためのマルチメディアラボも開室します。しばらくは、サービス内容、運用ともに試行錯誤が続きますが、どんどん利用してご意見をお聞かせ下さい。

新しい情報教育研究センターは以下のような構成になります。

1) 演習室

今までと同じ運用で、授業優先。それ以外は自習に使えます。

- ・NEXTSTEP 端末 94 台
- ・教材提示モニター 46 台
教師用PCの画面、実物提示装置、持込PCの外部モニターなどを表示できます。
- ・マイク、スピーカ

2) オープンスペースラボ

A) 自習室

自習専用です。電子メールは、演習室の端末でも、自習室の端末、ノートPCのどこからでも送受信できます。

- ・NEXTSTEP 端末 19 台
 - ・ノートパソコン 20 台
PC-UNIX(Linux)がインストールされています。
- オープンスペースラボ内での貸し出しができるように現在鋭意準備中です。

B) マルチメディアラボ

マルチメディア教材の開発や、プレゼンテーションの練習に使っていただくラボを作っていくしたいと思います。

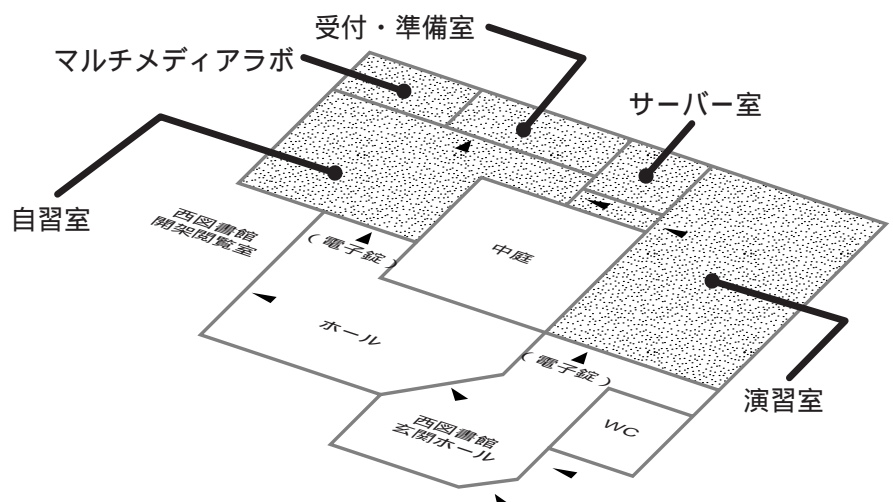
3) 受付・準備室

場所が変わりましたが、今まで同様、何でも困ったことは相談してください。センター開室時は必ず誰かがいます。

4) サーバー室

皆さんが直接見ることはありませんが、ここで何台もの計算機がユーザーのメールやファイルやホームページをせっせと処理しています。

センター開館時間	
演習室・自習室とも	
月～金	9:00 - 21:00
土	9:00 - 17:00



桃唐先生ビデオ教材作りに挑戦!

桃唐先生「どうだい、私の鬼が島市民会館での講演は名講義だっただろう。」

雉子さん「シャボン玉の科学という題名で、いきなり直径2メートルのシャボン玉を作って見せたのはよかったんですが、途中で桃太郎伝説は、自己発見の旅だという話に脱線しちゃったのはまずかったんじゃないですか。」

桃「そうだ、編集して、別々のタイトルのビデオを2本みんなで作ろう！」

猿田君「えっ、また手伝うんですか。突然呼び出して、ビデオ機材をかつがされ、向こうではマイクのセットや、撮影までやらされて、キビ団子くれておしまいだからなあ。」

桃「こんどは、紅葉まんじゅうとマジックライスを付けるから。」

犬神君「でも、去年の市民講座で声がちゃんと録れていなかったことの反省で、今回はちゃんとワイヤレスマイクから直接声を録音したから、はるかに作りやすいと思うよ。音声部分がまず出来ていて、それに映像を付けていく方が、逆より楽だから。」

雉「この間のセンター紹介ビデオの制作でも、まず絵コンテと台本を作って、ナレーション部分を全部作ってからやったからうまくいったんですものね。」

桃「タイトルの部分はSA(スチューデント・アドバイザー)の樋本君の作ったCGを使わせてもらおう。」

猿「パワーポイントの部分は、別に取り込んだ方がいいと思いますよ。」

桃「このあいだすごい力作ビデオを作ってくれたSAの藤原至君に頼めばすぐに出来るな。」

雉「だめですよ!彼は10時間分のバイト代で100時間以上かけて作ってくれたんですから、これ以上こき使っちゃ。」

桃「そんなに時間がかかるものなの?ノンリニア編集ならすぐに出来るのかと思った。」



コンピュータを使ったビデオ編集を、ノンリニア編集といいますが、ノンリニア編集では、デジタル化したビデオ信号をハードディスクに保存し、専用のプログラムを利用して編集をします。カットの追加や削除、特殊効果等が手軽にできますが、ビデオ信号は一秒あたり数MBという大きなデータになりますから、これを処理できる高速なハードディスクとそれなりの性能のコンピュータが必要になります。

桃「今回は、バックグラウンドの音楽も本格的に入れよう。コンピュータ上での譜面の書き方と、MIDI音源の使い方を誰か教えてくれ。」

犬「いいですけど、また途中で放り出すのなら、この著作権フリーのCDを使った方が確実ですよ。」

桃「桃太郎伝説の方はもう少し文献を調べないとな。kinokuniya.bookwebもパスワードを思い出して制限なしで検索できるようになったし。」

猿「前回の特集では、大恥をかきましたからねえ。(*)」

(*) 前回の特集「検索エンジン」の中で、「私はkinokuniya.bookwebの会費を払っているが、パスワードを忘れてしまった」と桃唐先生は言っていましたが、実はkinokuniya.bookwebではだいぶ前から会費は無料になっていました。関係者の方々にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。しかし、それでは会費だといって先生が持って行っていったお金は何だったのかと、奥さんともめたそうです。

Email from ...

Subject : Pirafu wa madaka

今回は、ウズベキスタンへ出かけてしまったN先生からのお便りです。



天山山脈から西に流れ出るシムダリア、アムダリアの2つの河に国土の大部分を囲まれる中央アジアのウズベキスタン。オアシス都市として早くから歴史に名前を現すサマルカンド、タシケントなどの都市があります。町のバザールには、あふれるばかりの果物、香辛料、ありとあらゆる雑貨などを売る人々で活気にあふれています。1991年以前のソ連邦時代はバザールはどうだったんだとこちらの人に聞くと、バザールは1000年以上も続いているよ、バザールの無い生活なんて、我々には考えられない、とのことでした。

バザール以外にも、昔からの習慣はいろいろあるようですが、その最大のものは結婚式ではないでしょうか。こちらの人、普段でも人を招くのが好きですが、結婚式となると、思い付く限りの知人を招くそうで、通常500人、時には1000人以上も人が招待されるそうです。呼ばれた方も大変です。このパーティーは時には朝の5時くらいから始まり1週間も続くこともあるとか。こちらの習慣では、招待された人は最後に出るその家のピラフを食べるまでは席をたつてはいけないそうです。今日も、もう大分たっているのですが、まだピラフができません。日本への飛行機の搭乗時刻がだんだんせまってきました、、